

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成21年3月12日(2009.3.12)

【公開番号】特開2006-209952(P2006-209952A)

【公開日】平成18年8月10日(2006.8.10)

【年通号数】公開・登録公報2006-031

【出願番号】特願2006-17938(P2006-17938)

【国際特許分類】

G 11 B 21/10 (2006.01)

【F I】

G 11 B 21/10 F

【手続補正書】

【提出日】平成21年1月22日(2009.1.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

磁気ディスクであって、

磁性膜に形成された複数のランドおよび複数のギャップを含み、

各ランドは、ギャップによって、隣接するランドから分離され、

各ランドは、複数のサーボセクタおよび複数のデータセクタに分割され、

各サーボセクタは、少なくとも1つのデータセクタによって、隣接するサーボセクタから分離され、

各サーボセクタの各側壁は空間変調され、

各サーボセクタの2つの側壁は、異なる2つの周波数で変調される、磁気ディスク。

【請求項2】

磁気ディスクであって、

磁性膜に形成された複数のランドおよび複数のギャップを含み、

各ランドは、ギャップによって、隣接するランドから分離され、

各ランドは、複数のサーボセクタおよび複数のデータセクタに分割され、

各サーボセクタは、少なくとも1つのデータセクタによって、隣接するサーボセクタから分離され、

各サーボセクタの各側壁は空間変調され、

各側壁の変調の振幅は、ランドの幅の2分の1未満である、磁気ディスク。

【請求項3】

ディスクドライブであって、

磁性膜に形成された複数のトラックと複数のギャップとを含む磁気ディスクを含み、各トラックは、ギャップによって、隣接するトラックから分離され、各トラックは、複数のサーボセクタおよび複数のデータセクタに分割され、各サーボセクタは、データセクタによって、隣接するサーボセクタから分離され、各データセクタの各側壁は変調されず、各サーボセクタの内側の側壁は第1の周波数で正弦波状に変調され、各サーボセクタの外側の側壁は第2の周波数で正弦波状に変調され、前記ディスクドライブはさらに、

前記磁気ディスクの各データセクタに信号を記録するためかつ前記各データセクタから信号を読出すための磁気ヘッドと、

前記磁気ヘッドに結合された回路と含み、前記回路は、前記磁気ヘッドから前記第1の

周波数の第1の信号を検出するための第1の検出器と、前記磁気ヘッドから前記第2の周波数の第2の信号を検出するための第2の検出器とを含み、前記回路はさらに、前記第1の検出器および第2の検出器に結合され、前記第1の信号の第1の振幅を前記第2の信号の第2の振幅と比較するための比較器を含む、ディスクドライブ。